

令和4年度

武雄河川事務所予算概要

記者発表資料

令和4年3月

国土交通省九州地方整備局
武雄河川事務所

【問い合わせ先】

武雄河川事務所 TEL) 0954-23-5151(代)

技術副所長 小野 朋次

(内線204)

工務課長 しもむら こういち
下村 幸一

(内線311)

武雄河川事務所HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

武雄河川事務所 令和4年度の事業費

1. 全体事業概要

国土交通省武雄河川事務所は、佐賀県内の一級河川のうち嘉瀬川、六角川、松浦川の整備・管理及び厳木ダムの管理を担当しています。

これらの河川は、社会生活を潤し自然を育んでいますが、時には災害を引き起こし大変な脅威となることがあります。

武雄河川事務所では、災害から住民の皆様の生活と地域の経済活動を守るために、自然環境に配慮しつつ河川の整備やダムの管理を行っています。

令和4年度は、令和元年8月洪水をふまえ採択された、河川激甚災害対策特別緊急事業（六角川）など、引き続き被害の軽減に向けた治水対策を推進してまいります。

2. 令和4年度予算

（単位：百万円）

予算区分・費目		令和4年度 当初予算	令和3年度 当初予算
嘉瀬川	直轄河川改修事業費	387	290
	工作物関連応急対策事業費	185	120
	計	572	410
六角川	直轄河川改修事業費	260	160
	工作物関連応急対策事業費	150	150
	河川激甚災害対策特別緊急事業費	3,769	6,579
	河川等災害関連事業費	432	290
	計	4,611	7,179
松浦川	直轄河川改修事業費	396	350
	総合水系環境整備事業費	1	1
	堰堤維持費（厳木ダム）	435	417
	計	832	768
合計	直轄河川改修事業費	1,043	800
	工作物関連応急対策事業費	335	270
	総合水系環境整備事業費	1	1
	堰堤維持費	435	417
	河川激甚災害対策特別緊急事業費	3,769	6,579
	河川等災害関連事業費	432	290
	計	6,015	8,357

※上記予算の他、河川維持修繕費があります。 ※本表は、工事諸費を含みません。

かせがわ 嘉瀬川水系嘉瀬川 にいじ 尼寺地区堤防整備事業

～ 堤防整備による治水安全度の向上 ～

【直轄河川改修事業】

事業の目的

気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然災害を踏まえ、流域治水対策を推進するため、重点的・集中的に築堤整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県佐賀市大和町尼寺地区

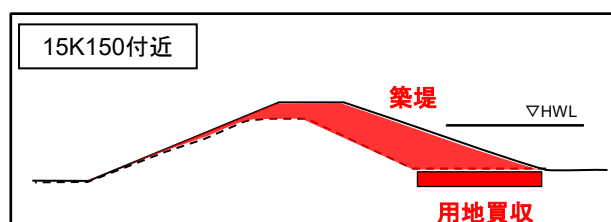
予 定 工 期 : 平成23年度～

令和4年度
実 施 内 容 : 築堤、用地買収

航空写真



横断面図



嘉瀬川 水系祇園川 祇園地区堤防整備事業

～ 堤防整備による治水安全度の向上 ～

【直轄河川改修事業】

事業の目的

気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然災害を踏まえ、流域治水対策を推進するため、重点的・集中的に築堤整備を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県小城市三日月町堀江地先

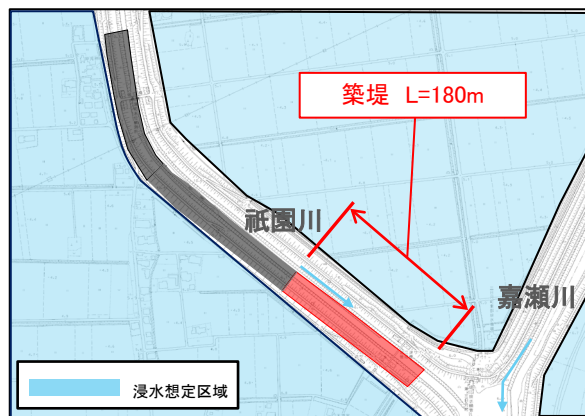
予 定 工 期 : 令和2年度 ～

令 和 4 年 度
実 施 内 容 : 築堤

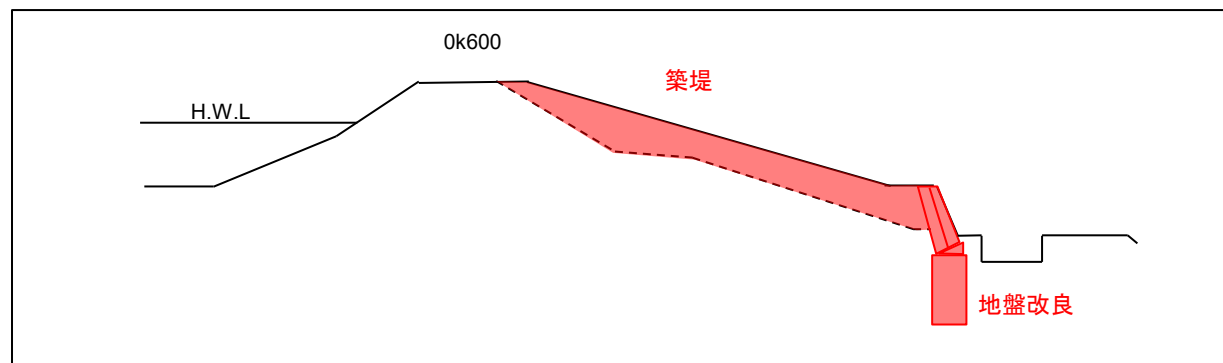
航空写真



平面図



横断図



かせがわ すいけいぎ おんかわ とくまん ちく ていぼうせい びじぎょう
嘉瀬川 水系祇園川 徳万地区堤防整備事業

～ 堤防整備による治水安全度の向上 ～

【直轄河川改修事業】

事業の目的

嘉瀬川水系における流域治水の一環として、嘉瀬川（徳万地区）において、築堤等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県佐賀市久保田町徳万地先

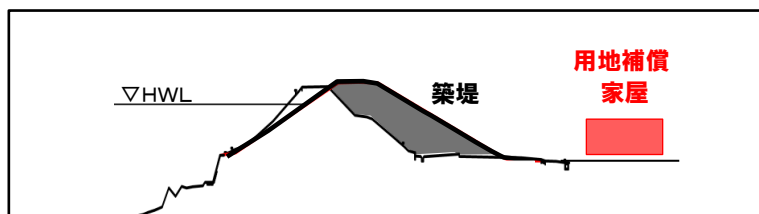
予 定 工 期 : 平成28年度 ～

令和4年度
実 施 内 容 : 用地補償

航空写真



横断図



事業の目的

六角川については、堤防が概ね完成している状況であるが、氾濫危険水位を超える出水が頻発しており、大規模氾濫による災害リスクが高まっている。

このため六角川洪水調整池を整備することで、洪水時の河道流量を低減し治水安全度の向上を図る。

事業の概要

場 所 : 佐賀県武雄市武雄町永島、東川登町永野

予 定 工 期 : 平成31年度～

令和4年度
実 施 内 容 : 洪水調整池整備（付替河道整備）、用地取得



ろっかくがわ ろっかくがわ げきじんさいがいたいさくとくべつきんきゅうじぎょう たかはしちく
六角川水系六角川 激甚災害対策特別緊急事業（高橋地区）

～ 六角川水系緊急治水対策プロジェクトの推進～ 【激甚災害対策特別緊急事業】

事業の目的

激特

令和元年8月豪雨による災害を踏まえ、六角川水系においては、河川激甚災害対策特別緊急事業により、今次洪水に対して、外水氾濫の防止、市役所・町役場、消防署、警察署、指定避難所等の重要施設の浸水被害解消を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県武雄市朝日町高橋地先

予 定 工 期 : 令和元年度 ～ 令和6年度

令和4年度
実 施 内 容 : 排水ポンプ増強



ろっかくがわ うしづがわ げきじんさいがいたいさくとくべつきんきゅうじぎょう おぎちく
六角川水系牛津川 激甚災害対策特別緊急事業（小城地区）

～ 六角川水系緊急治水対策プロジェクトの推進～

【激甚災害対策特別緊急事業】

事業の目的

激特

令和元年8月豪雨による災害を踏まえ、六角川水系においては、河川激甚災害対策特別緊急事業により、今次洪水に対して、外水氾濫の防止、市役所・町役場、消防署、警察署、指定避難所等の重要施設の浸水被害解消を図ります。

事業の概要

場 所 : 佐賀県^{おぎし}小城市^{おぎまち}小城町^{おぎちさき}小城地先

予 定 工 期 : 令和元年度 ～ 令和6年度

令和4年度
実 施 内 容 : 遊水池整備（排水機場改築、水門改築）



まつうらがわ とくすえ
松浦川水系徳須恵川 徳須恵川下流地区堤防整備事業

～ 引堤による治水安全度の向上 ～

【直轄河川改修事業】

事業の目的

徳須恵川は洪水に対する安全度が低く、平成2年7月出水、平成18年9月出水により、度々洪水被害を被っています。

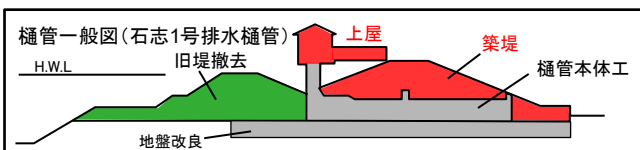
このため引堤により川幅を拡幅することにより、治水安全度の向上を図ります。

事業の概要

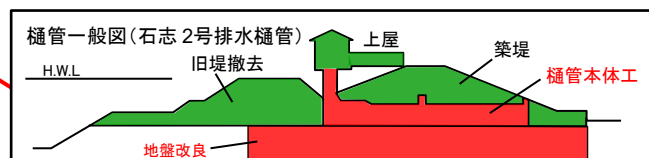
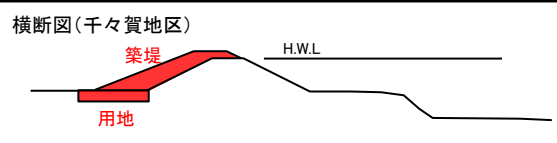
場 所 : 佐賀県唐津市石志地区、千々賀地区

予 定 工 期 : 平成27年度 ～

令和4年度
実 施 内 容 : 樋管改築、築堤、用地買収



○出水時被害状況(H18.9出水)



河川の維持管理事業

事業の目的

武雄河川事務所では、嘉瀬川、六角川、松浦川の3水系を管轄し、その堤防延長は約270km、樋管・水門・堰・排水機場等河川管理施設約310施設を管理しており、治水、利水、環境を目的として、河道、堤防、施設、流水、空間の管理を実施します。

事業の概要

- ①河道管理：土砂堆積や深掘れ、樹木繁茂などの河川の変化を把握し、治水能力が低下しないように河道を管理します。
- ②堤防管理：堤防は古くから築造され、質・強度ともに不均一のため、定期的に巡視や点検を行い、異常の早期発見に努めます。
- ③施設管理：洪水時に堰、水門、排水機場等の操作を実施するとともに、定期的な点検や補修を行い、確実に機能発揮できるよう施設を管理します。
- ④流水管理：安全で安定した水利用と環境を維持するため、河川流量や水質を監視します。
また、河川にオイル等が流出した場合は、関係機関と連携し、速やかに回収します。
- ⑤空間管理：地域住民が安全・快適に利用できるように定期的に巡視し、状態監視を行います。
また、環境維持のためゴミ拾いや外来種の駆除等を地域住民と連携して行います。

①河道管理



②堤防管理



③施設管理



⑤空間管理



④流水管理



六角川水系河川工作物関連応急対策事業

事業の目的

本事業は、耐用年数が超過している河川構造物（樋管、水門、排水機場）機械設備の機器分解整備及び更新を実施し、機械設備の機能向上を図ります。

事業の概要

令和4年度実施分

水系名	主な河川工作物関連応急対策事業の内容
六角川水系	●六角河口堰開閉装置設備修繕 一式（電動機、操作制盤更新等）

代表的な実施内容

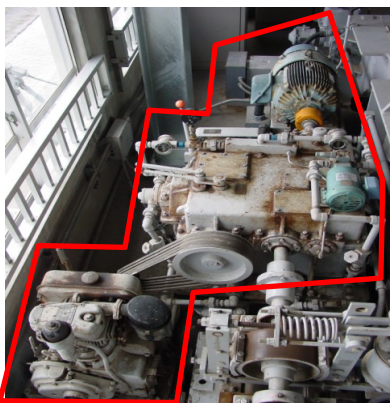
六角河口堰 施設全景



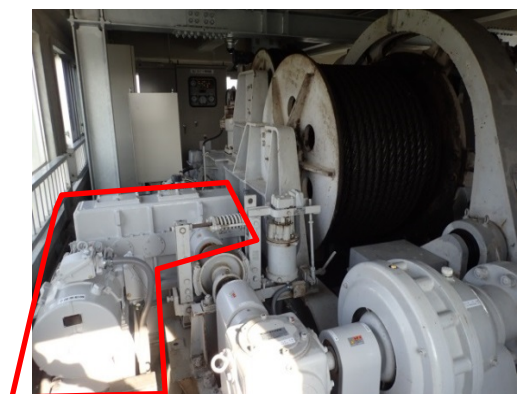
設備外観



修繕前



修繕後イメージ



嘉瀬川水系河川工作物関連応急対策事業

事業の目的

本事業は、耐用年数が超過している河川構造物（樋管、水門、排水機場）機械設備の機器分解整備及び更新を実施し、機械設備の機能向上を図ります。

事業の概要

令和4年度実施分

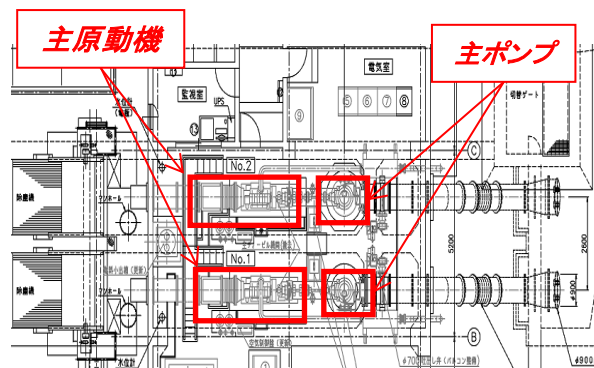
水系名	主な河川工作物関連応急対策事業の内容
嘉瀬川水系	●得仏排水機場機械設備修繕 一式（主ポンプ整備、主原動機更新等）

代表的な実施内容

得仏排水機場 施設全景



機場平面図



修繕前



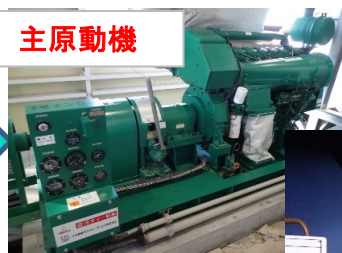
既設 主原動機外観



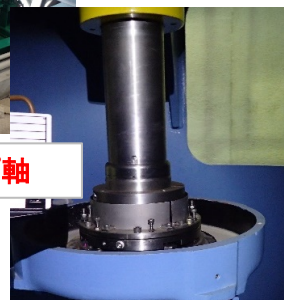
既設 ポンプ軸錆状況

修繕後イメージ

主原動機



ポンプ軸



かこうぶ

事業の目的

松浦川河口部は、唐津城や虹ノ松原周辺を”水辺の回廊ゾーン”と位置付け、「水辺を身近に感じる空間として、市民の暮らしやまちに潤いをもたらす役割」が求められている。

当該区間周辺は、地域住民や観光客にゆとりと潤いを与える“松浦河畔緑地”として遊歩道や緑地が整備されており、多くの家族連れや観光客が訪れる場所であるが、整備予定箇所は川沿いに家屋などが建ち並び川沿いの通路もなく水辺に近づきにくい状態となっている。

唐津市が「かわまちづくり支援制度」に申請し、平成27年3月に登録されたことなどを踏まえ、国土交通省において河川利用上の利便性や水辺に近づく際の安全性を確保するための管理用通路、護岸等の整備を実施します。

事業の概要

場 所 : 佐賀県^{からつし}唐津市^{かこう}河^ぶ口^{ちく}部地区

予 定 工 期 : 平成27年度～

令和4年度
実施内容：モニタリング



整備状況



厳木ダムの運用・維持・管理を適切に行います

厳木ダムの目的

厳木ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水、工業用水の補給及び発電を目的とする多目的ダムです。

事業の概要

- ①洪水調節
(ダム地点の計画高水流量 660m³/sの内、520m³/sの調節を行う。当面は、下流の流下能力に合わせて調節する)
- ②流水の正常な機能の維持
(下流河川の流水の正常な機能の維持を図る)
- ③水道用水
(唐津市、多久市に対して、1日最大 32,000m³の取水を可能にする)
- ④工業用水
(唐津市の工業用水として、1日最大 10,000m³の取水を可能とする)
- ⑤発電
(天山揚水式発電所(九州電力株)において、最大出力60万KWの発電を行う)

- ◆令和4年度の予定
- ・管理設備の点検整備
 - ・水文観測
 - ・フォローアップ調査
(河川水辺の国勢調査等)
 - ・流木処理 等

